

＜教育目標＞



- 思いやりのある子ども
- 進んでやりぬく子ども
- じょうぶな子ども
- よく考える子ども

平成29年4月28日(金)

練馬区立豊玉第二小学校

校長 佐野 匡

豊二小だより 5月号

息を合わせて

校長 佐野 匡

平成29年度の教育活動が始まって、あっという間に4月が終わります。保護者会やPTAの活動、家庭訪問など保護者の方と連携をとらせていただく機会の多い中、ご協力ありがとうございます。子供たちにとっても、新しい学級や教員・職員と新鮮な環境の中、よい緊張感をもって学習や生活を送っています。がんばろうとする気持ちを素直に行動にうつしている子供たちの姿をから「豊二小の子供はすてきだな。」と感じます。今週は各委員会・学級を代表者が代表委員会を開き、子供たち自身が今年度の学校を創る動きもスタートしました。



学校とご家庭、教師と子供。一緒に協力しながら物事を進めていく関係を車の両輪にたとえることがあります。「同じ方向に向かって、一緒に進みましょう！」という意味です。確かに、車輪が別々の方向を向いていたのでは車は目的の方向に進みません。でも、もう一つ大切なことがあります。それは、「両輪が同じはやさで進むこと。」です。たとえ、車輪が同じ方向を向いていても、どちらかの車輪が速かったり、遅かったりするとやっぱり車は目的の方向に進みません。学校は子供と、家庭と、そして地域の方と息を合わせて進んでいきます。



息を合わせるためには、コミュニケーションをとりながら、相手のことをよく知ることと、自分の事をよく知ってもらうことが大切です。そしてなにより、一緒に進んでいこうとする気持ちが大切なのだと思っています。

お願い 次の点につきまして、確認をお願いいたします。

- 来校される際は、名札を着用していただくか、入り口の来校者名簿への記入・入校証の着用ください。
- 下校後にわすれもの等を取りに来る際には、子供一人ではなく、保護者の方と一緒に来校ください。
(教室等に入る際には、職員室にお声がけください。)
- 徒歩での来校をお願いいたします。特に、学校公開日・保護者会・学校行事等多く方が来校される機会につきましては、自転車での来校はご遠慮ください。

お知らせ

- 4月の豊二小だよりでお伝えできなかった職員を紹介します。
外国語活動 ALT フィリスタ・サン
特別支援教室巡回心理士 寺師 貴子
事務補助員 (5月～) 大西 淳子
よろしく願いいたします。

